

# TEGOネットだより浜田

「てご」とは、方言で「手伝う（支援する）」という意味です。

ごあいさつ

令和4年2月9日第144号  
浜田市農林業支援センター

「立春」が過ぎ、甘い香りの水仙や梅の花が春の訪れを感じさせてくれます。数種類の梅の木が約1000本咲き誇る「三隅梅林公園」では、2月下旬に見ごろを迎えるようです。

今年度の作柄を左右する「土づくり」や「樹木の選定」など、寒い日が続くなか農作業に取り組まれている方も多いと思いますが、春先の穏やかなときに、気分転換もかねて梅林公園を訪れてみてはいかがでしょうか。

また、今年の冬は、気温は低い傾向にあるものの積雪はあまり多くはなさそうな様子なので、農繁期に向けての水不足が心配されるところです。

まだまだ新型コロナウイルス感染拡大の終息は見えておりませんが、感染予防にも十分配慮しながら、農作業の安全確保に心がけ業務を進めましょう。

（浜田市農林業支援センター長 岡田 浄）



## 1. 「令和4年産 水稻生産実施計画書兼水稻共済変更届出書 兼経営所得安定対策等の交付金に係る営農計画書(確認野帳)」の提出について

浜田市農業再生協議会では、例年開催しております令和4年産米の生産数量の目安、水田活用の直接支払交付金助成や手続き、記入方法等の「地区別説明会」を新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い中止といたしました。そのため、1月中旬に農業振興委員の方々に、書類を郵送し、計画書の配付・集約をお願いしております。

また、3月上旬には「令和4年産 水稻生産実施計画書兼水稻共済変更届出書 兼経営所得安定対策等の交付金に係る営農計画書(確認野帳)」を配付いたします。

農作業で忙しくなる時期ですが、3月31日(木)までに提出していただきますようよろしくお願いいたします。

## 2. 令和4年「春の農作業安全確認運動」の実施について

農林水産省では、農業就業人口が減少し高齢化が進むなか、年間300件程度発生している農作業死亡事故を減らすため、春の農作業が始まる3月1日から5月31日までを重点期間として、関係機関と一体なって「令和4年春の農作業安全確認運動」を実施します。

特に乗用型トラクターの転落・転倒による死亡事故が多く発生しているため、死亡事故を大幅に低減できるシートベルトの装着徹底『しめよう！シートベルト』を重点テーマとして推進します。

### 3. 井関農機との連携協定を締結しました

浜田市の農業は、大部分が中山間地域での農業で、従事者の高齢化、担い手不足、農地の荒廃が課題となっております。また、ほとんどが水稻中心の農業経営であることから、米の消費減少、米価の低迷により経営の厳しさが増してきているなか、健康志向の消費者にニーズの高い有機米の生産に取り組むことは、持続可能な中山間地域農業の発展につながるものと考えます。

そこで、2月1日に、島根県と浜田市、井関農機株式会社（愛媛県松山市）は、地域農業の活性化という共通理念の下、「持続可能な発展のための有機米の産地づくりに関する連携協定」を締結しました。

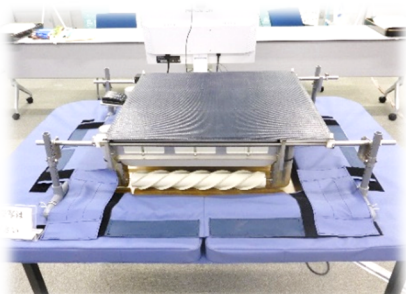
連携協定の目的は、民間企業と行政、農業者が連携してスマート農業及び有機米生産の実証栽培に取り組み、高品質な有機米栽培技術の確立や、省力化、低コスト化を図ることにより、有機米の産地づくりを目指すものです。

島根県は、農業技術センター等、県の組織力を活かした栽培技術等の支援を行い、市は持続可能な中山間地域農業の仕組みづくりを行い、井関農機は、スマート農業等の資材や技術支援を行います。

#### 〈連携事項〉

- ・スマート農業技術を活用した有機米の生産技術の確立に関すること
- ・有機米生産の省力化・低コスト化に関すること
- ・有機米の生産技術の普及に関すること
- ・有機米の流通・販売体制の確立に関すること
- ・有機米産地をけん引する経営体の確保・育成に関すること
- ・有機米の産地が持続し発展するために必要な後継者育成に関すること

また、締結式では井関農機が開発中の自動抑草ロボットが展示されました。有機栽培は農薬等の使用基準があり除草対策が課題となります。このロボットは、代掻き後の水田を自立航行し、水田の泥を攪拌し光を遮ることで、水面下にある雑草の生長を抑制し、除草剤を使わずに雑草が生えにくい環境にする仕組みです。



〈井関農機の自動抑草ロボット〉



当情報誌は、新規就農者、認定農業者、集落営農組織と関係機関の皆様にご配信しています。ご意見や掲載をご希望される場合は下記までご連絡ください。

■ 発刊 浜田市農林業支援センター（農林振興課 普及支援係）  
〒697-8501 島根県浜田市殿町1番地（浜田市役所 4 階）  
TEL:0855-22-3500 FAX:0855-22-3477  
E-mail:n-shien@city.hamada.lg.jp